

4 椿原古墳の線刻壁画について

西山由美子

濱田 智美

椿原古墳の羨道右側壁にみられる装飾は、釘状の金属製工具で線刻を施した、いわゆる自由画風線刻画⁽¹⁾と呼ばれているものである。自由画風線刻画の文様としては、船・格子目文・人物・木の葉・鳥などがあるが、当古墳では、帆状の文様と格子目文が認められる。椿原古墳周辺には、例えば桂原1号墳や仮又古墳⁽²⁾など、船の文様をもつものが多く、海上交通の要所である宇土半島基部という地理的位置も考慮して、椿原古墳に施されたこの帆状の文様は船の一部、つまり船に関連する文様として、ここでは把えておきたい。

以下、九州における船の文様と格子目文をもつ古墳（横穴墓を含む）を集成し、その分布傾向をみていく。

船の文様

船の文様をもつ古墳の分布には、3カ所の集中地域が確認できる。①椿原古墳を含む宇土半島基部地域、②佐賀県の六角川・塩田川に挟まれた杵島山系の丘陵地帯、③長崎県の壱岐地方である。①の地域は有明海・不知火海に面しており、縄文時代には貝塚が多く形成されていることから、海は以前から生活に深くかかわっていたと考えられる。②の地域は①と同じく有明海に面しているだけでなく、六角川・塩田川の流域でもあり、③の地域は海に囲まれた島であることから、①②③いずれの地域も海や川にかかわり、船が重要な役割を果たしていた地域といえる。

格子目文

格子目文をもつ古墳の分布には、2カ所の集中地域が確認できる。前述した船の文様をもつ古墳の集中する②の地域と、佐賀県の晴気川・多久川の流域である。宇土半島基部では船の文様にみられるように自由画風線刻画を有する古墳が数多く存在しているが、格子目文は不知火塚原1号墳につづき、椿原古墳が2例目である。不知火塚原1号墳⁽³⁾の格子目文（第48図）は旗竿にかかげた旗旌と把えられているが、当古墳の格子目文には旗竿と認められるものや、格子目文を囲むような線がみられず、その意味は不明である。

不知火塚原1号古墳と椿原古墳の文様は、帆、格子目状の表現ともに類似しており（第48図）、これらの古墳の密接な関係が想定できる。また、この二つの古墳以外に船と格子目双方の文様をもつ古墳には、佐賀県の勇猛寺2号石室、妻山4号墳⁽⁴⁾、湯崎2号墳、穴大師古墳がある。これらはいずれも六角川・塩田川に挟まれた杵島山系の丘陵地帯に集中しており、これら地域と椿原古墳の存在する宇土半島基部との海上交通を主とした盛んな交流を偲ばせる。

註

（1）森貞次郎『装飾古墳』教育歴史新書41 教育社、1985年。

（2）平山修一『仮又古墳』宇土市埋蔵文化財調査報告書第6集 宇土市教育委員会、1982年。

（3）三島格「不知火塚原1号古墳」高木正文編『熊本県装飾古墳総合調査報告書』熊本県文化財調査報告第68集 熊本県教育委員会、1984年。

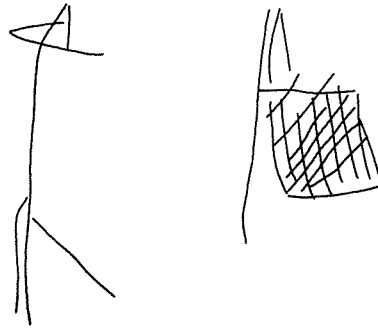
（4）渡部俊哉「妻山古墳群4号墳」白石町文化財調査報告書第7集、白石町教育委員会、1994年。

古墳(横穴)名	所在地	墳形	施文場所	図文
1 狐塚古墳	福岡県朝倉郡大字入地	円	後室、玄門 袖石、前室	ゴンドラ形船
2 黒部6号墳 3 上居ノ内横穴 4 羅漢山横穴	豊前市大字松江 中間市大字垣生 中間市大字垣生	円	玄室 玄室 前室	ゴンドラ形帆船、円文 船、弓、矢、動物? 船
5 鬼塚古墳	大分県東国東郡国見町大字伊美	円?	玄室	ゴンドラ型船(人物、帆、櫓を伴うものあり)
6 妻山4号墳 7 湯崎2号墳 8 勇猛寺2号石室 9 天山横穴 10 穴大師古墳	佐賀県杵島郡白石町大字馬洗 杵島郡白石町大字湯崎 杵島郡北方町大字芦原 多久市東多久町納所 多久市東多久町納所	円 円 円 円 円	羨道、玄室 楯石 玄室 玄室 玄室	ゴンドラ形船(人物を伴う) 船、雑格子文 ゴンドラ形船、家、斜格子文 船、円文 船、円文、雑格子文、魚
11 浦安古墳 12 尾越古墳 13 鬼尾窪古墳 14 大米古墳 15 兵瀬古墳 16 百田頭5号墳 17 双六古墳 18 長戸鬼塚古墳	長崎県壱岐郡郷ノ浦町有安触 壱岐郡郷ノ浦町有安触 壱岐郡郷ノ浦町有安触 壱岐郡郷ノ浦町初山東触 壱岐郡芦辺町国分本村触 壱岐郡芦辺町国分 壱岐郡勝本町立石 北高来郡小長井町小川原浦名	 円 円 円 前方後円 円	後室 後室 前室 前室 羨道 羨道 前室	船、人物、鯨? ゴンドラ形船 ゴンドラ形帆船(多数の櫓を伴う) ゴンドラ形帆船 ゴンドラ形帆船 ゴンドラ形帆船 ゴンドラ型船(帆柱、多数の櫓を伴う)
19 天福寺1号墳 20 梅崎古墳 21 仮又古墳 22 ヤンボシ塚古墳 23 椿原古墳 24 不知火塚原1号墳 25 桂原1号墳 26 桂原2号墳 27 石貫古城 II-13号横穴	熊本県熊本市花園 宇土市笹原町梅崎 宇土市恵塚町仮又 宇土市上綱田町小宗 宇土市椿原町金獄 宇土郡不知火町高良栗崎坊平 宇土郡不知火町長崎白玉 宇土郡不知火町長崎白玉 玉名市石貫古城原	円 円 円 方 円 円 円 円	玄室 玄室 玄室 玄室 羨道 天井石 玄室、石櫓 羨道 羨道 玄室	船 帆船 ゴンドラ形船(帆柱あり) 帆、格子目文など 船(帆柱、櫓を伴う) 船(帆、櫓を伴う) ゴンドラ形帆船(下部に波状文) ゴンドラ形帆船

第4表 船の文様をもつ古墳

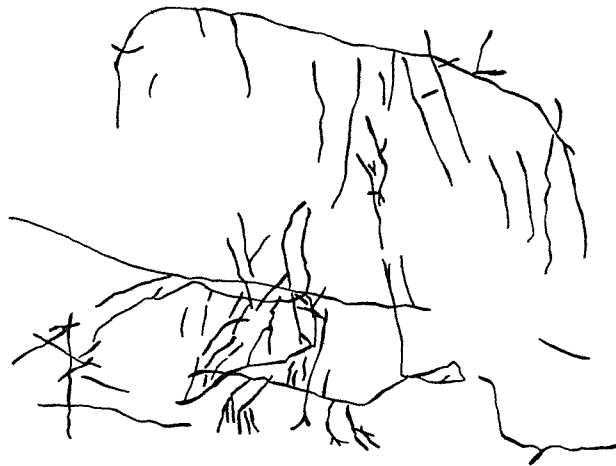
古墳(横穴)名	所在地	墳形	施文場所	図文
28 相坂14号横穴 29 相坂15号横穴 30 茶臼塚古墳	福岡県北九州市八幡西区大字本城 北九州市八幡西区大字本城 甘木市小田	 前方後円	玄室 玄室 玄室	斜格子文、人物、鳥、木の葉 格子文、縦縞文、斜め線 格子文、X字文、直線
10 穴大師古墳 31 古賀山古墳 32 山の上14号墳 33 牛尾山古墳 34 米隈古墳 35 坂井1号墳 36 弁財天古墳 37 深底竈古墳 38 簀具崎2号墳 39 簀具崎3号墳 40 簀具崎4号墳 41 勇猛寺1号石室 8 勇猛寺2号石室 42 勇猛寺3号石室 43 妻山4号墳 44 妻山7号墳 45 湯崎古墳 46 竜王崎6号墳	佐賀県多久市東多久町納所 多久市東多久町大字別府 多久市東多久町大字別府 小城郡小城町 小城郡小城町米の隈 小城郡小城町栗原 小城郡小城町栗原 小城郡小城町池上 杵島郡北方町大渡 杵島郡北方町大渡 杵島郡北方町大渡 杵島郡北方町大字芦原 杵島郡北方町大字芦原 杵島郡北方町大字芦原 杵島郡白石町大字馬洗 杵島郡白石町大字馬洗 杵島郡白石町大字湯崎 杵島郡有明町深浦	円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 前方後円 前方後円 前方後円 前方後円 円 円 円? 円	後室、前室 後室、前室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 玄室 羨道、玄室 玄室 玄室	雑格子文、魚、円文、船 斜格子文、弧状文 格子文、斜格子文 斜格子文 格子文、斜格子文、人物 格子文、斜格子文、平行線 斜格子文 雑格子文 雑格子文 雑格子文 斜格子文 斜格子文、家、船 斜格子文、人物 格子文、斜格子文、人物、馬、ゴンドラ型船、木の葉? 格子文、斜格子文 斜格子文 雑格子文、家
47 長戸鬼塚古墳 48 丸尾古墳 49 善神古墳	長崎県北高来郡小長井町小川原浦名 北高来郡小長井町牧名丸尾 北高来郡高来町湯江三部壱名	円 円 円	玄室 玄室 玄室	格子文、斜格子文、船 格子文 格子文、斜格子文、人物
50 オブサン古墳 51 古城46号横穴 23 椿原古墳	熊本県山鹿市城西福寺 熊本市古城町 宇土市椿原町金獄	円 方	後室、羨門 玄室 羨道	斜格子文? 斜格子文? 帆、格子目文など
52 下の平1号 地下式横穴	宮崎県小林市大字水流迫字下の平		玄室	格子状文?、束柱

第5表 格子目の文様をもつ古墳



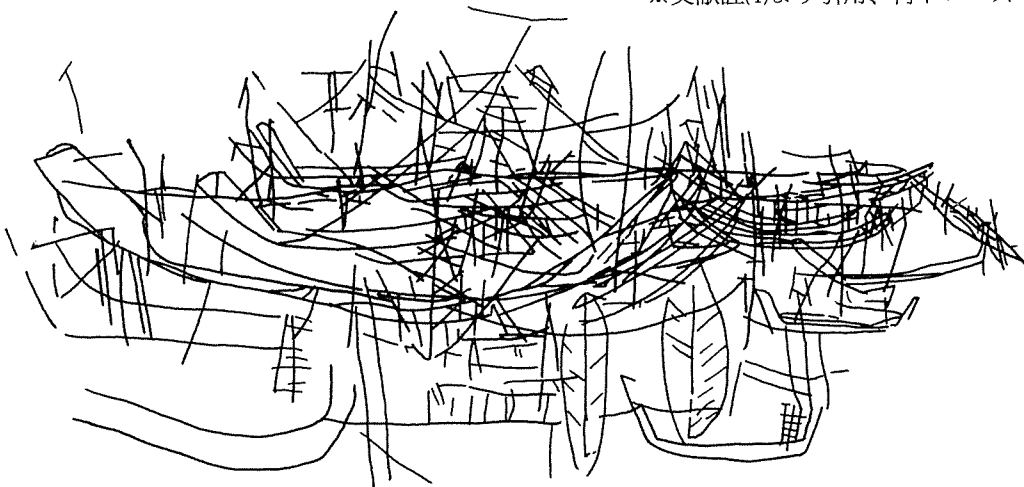
不知火塚原1号古墳裝飾実測図 (S=1/3)

※文献註(3)より引用、再トレース



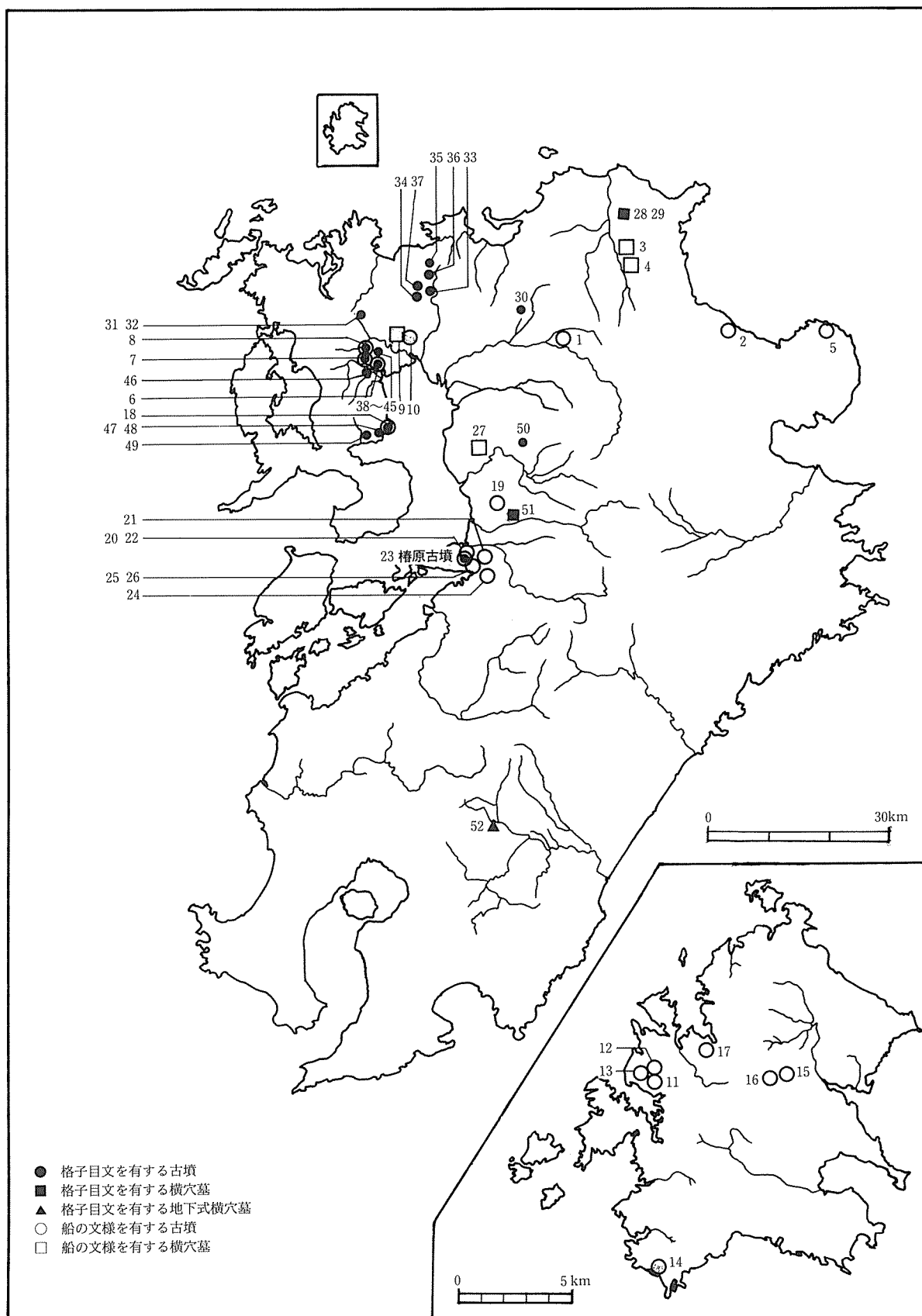
妻山4号墳裝飾実測図 (S=1/6)

※文献註(4)より引用、再トレース



仮又古墳裝飾実測図 (S=1/12) ※文献註(2)より引用、再トレース

第48図 線刻壁画実測図



第49図 線刻壁画古墳分布図